

近年、再生資源の利用促進の観点から、各事業場等の排水処理施設から得られる汚泥を原料とした、汚泥肥料の生産量が増加しています。

この汚泥には有害成分が混入するおそれが高いことから、FAMICでは有害成分の含有量を重点的に検査しています。

